

みずほCustomer Desk Report 2021/12/14号 (As of 2021/12/13)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	113.56
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	113.52	1.1311	128.39	1.3257	0.7166
SYD-NY High	113.72	1.1319	128.44	1.3268	0.7176
SYD-NY Low	113.30	1.1261	128.03	1.3208	0.7111
NY 5:00 PM	113.59	1.1286	128.20	1.3211	0.7136
NY DOW	35,650.95	▲ 320.04	日本2年債	-0.1100	0.00bp
NASDAQ	15,413.28	▲ 217.32	日本10年債	0.0500	0.00bp
S&P	4,668.97	▲ 43.05	米国2年債	0.6314	▲ 2.20bp
日経平均	28,640.49	202.72	米国5年債	1.2020	▲ 4.39bp
TOPIX	1,978.13	2.65	米国10年債	1.4131	▲ 6.81bp
シカゴ日経先物	28,510.00	▲ 145.00	独10年債	-0.3835	▲ 3.10bp
ロンドンFT	7,231.44	▲ 60.34	英10年債	0.6925	▲ 4.65bp
DAX	15,621.72	▲ 1.59	豪10年債	1.6270	▲ 2.30bp
ハンセン指数	23,954.58	▲ 41.14	USDJPY 1M Vol	6.68	▲ 0.03%
上海総合	3,681.08	14.73	USDJPY 3M Vol	6.78	▲ 0.12%
NY金	1,788.30	3.50	USDJPY 6M Vol	6.84	▲ 0.12%
WTI	71.29	▲ 0.38	USDJPY 1M 25RR	-0.69	Yen Call Over
CRB指数	225.352	▲ 0.56	EURJPY 3M Vol	7.20	▲ 0.13%
ドルインデックス	96.32	0.22	EURJPY 6M Vol	7.50	▲ 0.20%

【昨日の指標等】

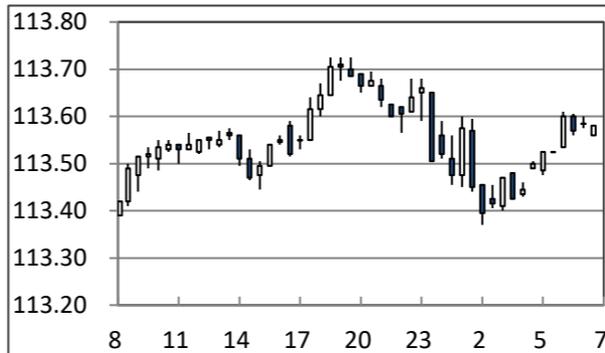
Date	Time	Event	結果	予想
------	------	-------	----	----

【本日の予定】

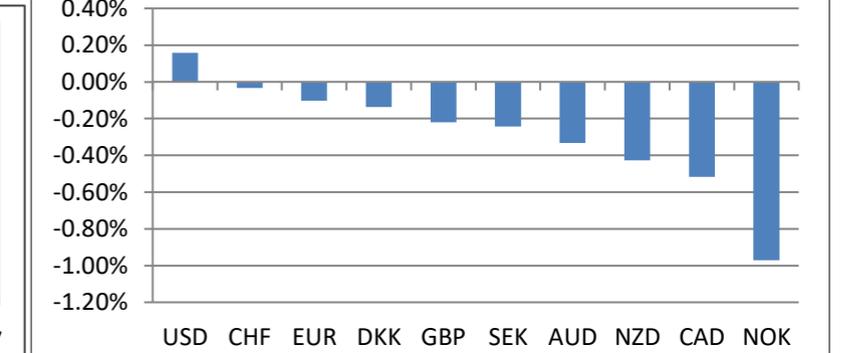
Date	Time	Event	予想	前回	
12月14日	09:30	豪 NAB 企業景況感/企業信頼感	11月	-	44521
	13:30	日 鉱工業生産(前月比/前年比)・確報	10月	-	1.1%/-4.7%
	19:00	欧 鉱工業生産(季調済/前月比)	10月	1.2%	-0.2%
	22:30	米 PPI(前月比/前年比)	11月	0.5%/9.2%	0.6%/8.6%

東京	東京時間のドル円は113.52レベルでオープン。前週末海外時間のドル売りも一服ドル買いが先行。その後も株式市場・米金利の反発を眺めながら小確りも、FOMC含め週内中銀イベントを控えた様子見ムードに方向感はず。113.50を中心に上下5銭程度の小幅レンジで推移し、113.54レベルで海外時間へ。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は113.54レベルでオープンし、様子見ムードが継続。朝方は、東京時間クロス前からドルが買われた流れを引き継ぎ、一時113.72まで切り上げたが、すぐに反落。約20銭のレンジで横ばいし、113.61レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	今週は多くの国で中央銀行の理事会が開催されることから、海外市場では方向感の無い推移が続くが、徐々にドル買いが強まり、113.61レベルでNYオープン。本日は米経済指標の発表も予定されておらず、朝方は狭いレンジでの推移が続くが、徐々に株式市場が軟化し、米金利も低下する動きを受けたドル売りが優勢となり113.37まで反落する。午後は閑散な取引の中調整から113.61まで戻し113.59レベルでクロスした。一方、ユーロドルは海外市場でドル買いがやや優勢となったことから上値を切り下げ1.1261まで下落し、1.1276レベルでNYオープン。朝方はドルが売られる一方、株安を受けたユーロ円の下落にユーロドルは値動きを挟まれ、狭いレンジでの推移が続くが、徐々にドル売りが優勢となり1.1307まで戻す。午後は調整中心の値動きが続き、1.1286レベルでクロスした。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.00-114.00	1.1250-1.1350	127.50-129.00

【マーケットインプレッション】

昨夜のドル円はリスクオフが優勢となり113円台前半に押し戻された。東京時間はドル買いが優勢でドル円はじり高となっていたが、NY時間に入ると株式市場の下落などを受けて反落。オミクロン株の感染拡大懸念や、FOMCを控えた調整などから株価が下落したことの影響を受けた。本日も113円台でのみみ合いを予想している。今日からFOMCが開催される為様子見ムードが強いと考えている。会合では、テーパリングの早期終了について話し合われる予定。明日の政策発表にて予想通りの結果が確認できればドルの堅調推移が継続するだろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。